

池田町 コミュニティ・スクール

～「地域とともにある学校」づくりの推進～

池田町では平成30年度から、保護者、地域、学校がこれまで以上に一体となり、将来を担う池田の子どもたちを共に育むため、町内の小・中学校に「コミュニティ・スクール（CS）」（学校運営協議会）を導入しました。

教育ビジョン〈コミュニティ・スクール推進による目指す子ども像〉

進 取

学ぶ意欲を持って、夢や目標の実現に向けて努力する子ども

ふるさと
共生

ふるさとへの愛着と誇りを持ち、優しい気持ちで、
ともに支え合いながら生きる子ども



●このリーフレットについてのお問い合わせは

池田町教育委員会 教育課 学校教育係

〒083-0021 池田町字西1条7丁目

電話 015-572-5222 FAX 015-572-5999

メール kyouiku@town.hokkaido-ikeda.lg.jp

2019.3発行



池田小学校

- 教育理念；ふるさとを想い 夢に向かう“根っこの学力”を育む学校
- 目指す子ども像；子どもにとって「絆づくり」の場となる「行きたい学校」、保護者にとって信頼と安心感のある「行かせたい学校」、教師にとって教育実践が楽しい「やりがいのある学校」



「いけだっ子冬祭り」は地域の協力により盛大に開催

池田小CSの取組

さまざまな体験ができる多感な年代に、池田ならではの学びを取り入れ、本物に触れさせることで感動を味わせ、ふるさとの良さを認識し、ふるさとを誇りに思いながら、日々成長して欲しいと思っています。池田小では、「田植えでふるさとを知る」「いけだっ子冬祭り」「交通安全教室」など地域の人材を活用した、様々な取組を行なっています。今後も、家庭や地域、関係機関とともに、取組等に関する情報や意見の交換をし、熟議を重ねながら支援体制を整え、学校・子どもたちの育ちを支える池田小ならではのCSに取り組んでいきます。

池田小は「精いっぱい」を校訓に、子どもは地域の共有財産であるとの認識を持ち、地域・保護者の見方や考え方、子どもの視点等さまざまな思いを受け止めながら、豊かな感性に基づいた教育活動を進めています。ふるさとに愛着と誇りを抱き、未来を支える“根っこの学力”（生きる力）をつけさせるべく、日々精いっぱい励んでいます。



高島小学校

- 教育理念；ふるさとの大地に、心豊かにたくましく生きる人をはぐくむ
- 目指す子ども像；自ら学ぶ意欲を高め、学び方を身につけ、生き生きと学ぶ子ども【知】自らを律しつつ、協調性や思いやりの心・感動する心もち、社会において豊かに生きる子ども【徳】生命を大切にし、運動に親しみ、心身ともに健康でたくましい子ども【体】



高島地域の皆さんと一緒に収穫し、地域の恵みに感謝

高島小CSの取組

「高島地域を知り、学び、発信する」ふるさと学習に取り組んでいます。JA十勝高島青年部の絶大なる協力のもと、食育と関連づけて今年度は7品種のカボチャを栽培し、収穫後の加工・調理まで一貫して、地域を教育フィールドとした体験活動を進めてきました。

また、学校運営協議会での熟議を受けて、高島地域を古くから知る方に講師をお引き受けいただき、昔の生活や戦中・戦後の暮らし、高島地区の移り変わりなど、学年に応じたテーマでお話を聞かせてもらい、高島地区についての学びを深めました。

こうした学習を通して、自分たちが育つ高島地域への愛着や目上の人を尊敬する心を育み、「ふるさと高島」への誇りを高めてほしいと考えています。

全校児童18名の小規模複式校だからこそ、保護者・地域の皆様との「つながり力」が強い高島小学校です。運動会や学習発表会は北部地域保育所と合同で開催し、まさに地域総ぐるみで「子どもの成長を支えるチーム高島」になっています。そして、「地域とともにある学校」として、子どもたちが生き生きと活動する活気ある学校をめざしています。



利別小学校

- 教育理念；自ら考え主体的に生きる子どもを育成する。知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな子どもを育成する
- 目指す子ども像；よく考え工夫する子ども。心ゆたかで思いやりのある子ども。我慢強くやりぬく子ども。健康で明るい子ども。



土地改良区や農業改良普及センターの皆さんと稲刈り

利別小CSの取組

地域の豊かな素材や人材に恵まれている環境を生かした教育活動を行っています。各学年の特色を生かし、地域の方たちのご協力の下で「もち米作り」を行い、田植えに始まって稲刈り、脱穀、精米と一連の作業を経験し教科横断的な「お米の学習」を行いました。いきがい焼きで茶器を作り、茶道の先生をお招きしての「茶道教室」では、お茶の歴史と伝統についての理解を深めました。地域の方たちとともに春は「ゴミ拾い」、秋は「地域交流集会」などで交流を行い、利別地区ならではの体験活動を進めています。

全校児童67名、一クラス10人前後の環境で学校生活を送っています。全校児童一人一人に活躍の場があり、責任と自覚をもって活動しています。1年生から6年生までが4つの班に分かれての縦割り班活動を大切にしているのも利別小の特徴です。様々な経験・体験を通して「自ら考え行動できる」児童の育成を目指しています。



池田中学校

- 教育理念；教育は、子どもの可能性を伸ばす営みである。
- 目指す子ども像；『全力をつくす生徒』
・正しい生徒・働く生徒・ともに進む生徒・学ぶ生徒・丈夫な生徒



北大客員教授で本校卒業生の金岡優さんによる、開町120周年記念授業。

池田中CSの取組

『学校で学び・家庭で育ち・地域で伸びる』様々な方々のお力添えをいただき、『地域とともにある学び』の広がりや深まりを目指した教育活動を行っています。今年度は、本校卒業生である金岡さんの開町120周年記念授業や、元ブドウ酒研究所長川口さんによる学校ブドウ園の管理および指導など、CSの展開の中で自ら名乗りを上げてくださった方々と活動を共にすることができました。また、プロジェクトバンク（人材一覧）によって、地域人材とのつながりが明確になったため、教育活動の見える化がより図られるようになりました。さらに、今年度は池田中学校CS本格始動の年ということで広報活動に重点を置き、本校玄関ホール「CS掲示板」や「池田ダイスキ！CS通信」などで、保護者や地域の方々に活動の様子を広くお伝えすることができました。

池田中学校は現在、全校生徒147名が在籍しています。廊下には生徒たちの挨拶がこだまする、明るくにぎやかな学校です。池田町ならではの学びをたくさん取り入れ、地域に親しまれ、地域と共に歩んでいける学校づくりに日々全力で取り組んでいます。

池田町コミュニティ・スクールのイメージ

- ・地域からの提案を検討してみよう。
- ・地域に協力してほしいことがある。
- ・地域行事への協力を検討してみよう。

学校



学校運営協議会



- ・学校に提案したいことがある。
- ・学校に協力したい。
- ・地域行事に協力してほしい。

家庭・地域



池田町コミュニティ・スクール推進協議会

- 各学校の学校運営協議会の取組等に関する情報や意見の交換及び共有
- 町内で統一して取り組む内容の決定・確認 など

池田小学校
学校運営協議会

高島小学校
学校運営協議会

利別小学校
学校運営協議会

池田中学校
学校運営協議会

○ 学校運営協議会の役割

- ①学校運営に関する基本的な方針の承認 ②学校の運営全般に関する意見の申出
- ③学校関係者評価の実施 ④学校の職員の任用に関する意見の申出

○ 熟議のポイント く教育ビジョン：目指す子ども像の実現く

- ①学習意欲（知識・技能を育む） ②ふるさとへの愛着（郷土愛を育む）
- ③ともに支え合う（協働の気持ちを育む） ④その他、学校の個別課題への対応

学校運営協議会の熟議（方策）の下で学校を支援する取組を進める実働組織

池田小学校運営協議会

高島小学校運営協議会

利別小学校運営協議会

池田中学校運営協議会

学 び
サポ-ト
部 会

育 ち
サポ-ト
部 会

学 び
サポ-ト
部 会

育 ち
サポ-ト
部 会

学 び
サポ-ト
部 会

育 ち
サポ-ト
部 会

学 び
サポ-ト
部 会

育 ち
サポ-ト
部 会

連携・協力

学校支援地域本部（学校支援ボランティア）

学校人材バンク

熟議から具体的取組への進展
できることからCSの仕組みに組み入れ

家庭や地域の方々・関係機関との連携、支援体制（学校の応援団）の構築

学校・児童生徒への支援